

第12回(平成30年度)受賞者の紹介



44 ポラスガーデンヒルズ株式会社

建

(「シャイニングアリーナ市川市大野町四丁目
景観協定」の締結によるまちづくり)

市内で4番目となる景観協定を締結。「緑と明るさを感じる街づくり」をテーマとして、道路側に広がりを感じる空間や自然や四季の彩りを感じられる緑を施し、街の開放感と明るさを演出している。また、「まち開き」の開催により住民同士のコミュニケーションの創出や植栽や花壇の手入れなどのアドバイスによる緑化への意識醸成など、魅力的なまちへとつなげる活動を行っている。



45 真間行灯ライトアップ 企画実行委員会

啓

(真間弘法寺境内における
「真間あんどん祭り」開催による景観形成活動)

近隣小学校の児童や保護者、地域住民、大学生などによる手作り行灯による真間弘法寺境のライトアップを始め、ライブ演奏や商店街の方々による出店など各種の催しによる賑わいの創出により、地域の交流を深めるとともに、真間地区に新たな名所・景観をつくる活動を行っている。



46 佐久間 きく子氏

建

(歴史ある自宅等建造物群の管理保存活動)

文化的価値の高い建築物群の保全管理を行い、建築当時の名残を留める歴史景観を維持している。また、中庭にある古井戸上部の屋根は、中山法華経寺由来の木材を一部用い、昭和初期に建てられたものである。